

スーパーキャパシタ ITO-SC2000

取扱説明書

ご注意

- ・ご使用前にこの取り扱い説明書をよく読み、読み終わった後も大切に保管してください。
- ・この商品を使用することで起こる車両側のシステムの損傷までの保証は行えませんのでご了承ください。
- ・輸入車での保証は一切承れないので使用しないでください。またほとんどの輸入車はメーカーがジャンプでのスタートを禁止されていることをご確認ください。
- ・国産車であってもメーカーがジャンプでのスタートを許可していることを確認してから使用してください。

◇商品説明

この商品はスーパーキャパシタを搭載し電池を使用しない緊急時に使うエンジン再始動の装置です。また鉛蓄電池の6V、12V 充電器としても使用できます。

◇構成品

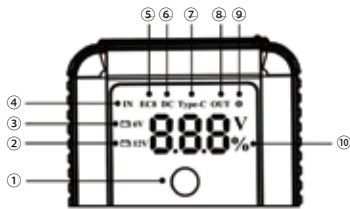
スーパーキャパシタ……………×1
EC8 クランプ……………×1
取扱説明書……………×1
ケーブル……………×1
巾着袋……………×1

※充電器は付属していません。またご用意もありませんので必要であれば汎用品をお買い求めください。

◇製品仕様

名称：スーパーキャパシタ
型番：L1694
クランプ出力：12V
スタート電流：1000A
ピーク電流：1000A
USB Type-C 入力規格：5V2A、QC30W、PD100W(最大)
DC 入力：12V5A
EC8 クランプ：6-12V
鉛バッテリー充電モード：12V、6V
充電電流：2000mA
寸法：244×106×50mm
重量：約 866g
安全規格：GB/T35590-2017、UL2743、CENE 5032/35、ROHS 2011/EU

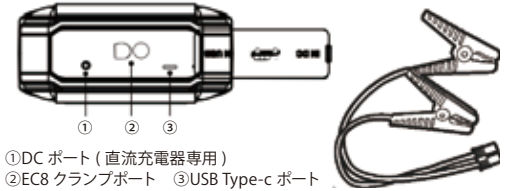
各部の名称



◇本体上面、ディスプレイ

①ボタン
②12V バッテリーインジケーター
③6V バッテリーインジケーター
④入力インジケーター
⑤EC8 クランプインジケーター
⑥DC 入力インジケーター
⑦Type-C 入力インジケーター
⑧出力インジケーター
⑨警告灯
⑩電源電圧表示

◇本体側面



◇EC8 クランプ (付属品)

一取扱方法一

車両から充電してスタートさせる方法

1. 本体の EC8 クランプポートに EC8 クランプを差し込んでください。
2. EC8 クランプの赤クランプを車両のバッテリーターミナル (プラス) に接続した後、黒クランプを車両のバッテリーターミナル (マイナス) に接続してください。
3. 接続するとピープ音が鳴りディスプレイに「IN EC8」と電源電圧表示部に%で本体の電氣量が表示されます。このとき本体のボタンを押すと V 表示になり電圧も表示させることができます。
4. さらに充電が完了するとピープ音が鳴りディスプレイに「100%」と表示されると出力インジケーターの「OUT」が点滅してジャンプする準備が完了します。
5. 準備が完了したら直ぐにエンジンをスタートさせてください。エンジンスタート時は「OUT」の表示が点灯したままになっています。
6. 一度エンジンをスタートさせた後は「OUT」が消灯して本体は自動的に充電が始まります。
7. エンジンがスタートしてジャンプを終了するときは EC8 クランプの黒クランプ、赤クランプの順に取り外しを行ってください。

充電器から充電してスタートさせる方法

1. USB Type-C 入力ポートまたは DC 入力ポートに充電器を使って充電を始めてください。
2. 充電を開始すると「IN」表示されピープ音が鳴ります。

3. さらに充電が完了するとディスプレイが「100%」と表示されピープ音が鳴ります。
※少なくとも充電は「90%」以上にして使用してください。
4. 本体の EC8 クランプポートに EC8 クランプを差し込んでください。
5. EC8 クランプの赤クランプを車両のバッテリーターミナル (プラス) に接続した後、黒クランプを車両のバッテリーターミナル (マイナス) に接続してください。
6. ボタンを 3 秒間長押しすると「OUT」と「30」が表示されカウントダウンが始まるので 30 秒以内にエンジンをスタートさせてください。
※エンジンをスタートさせずにカウントダウンが終了した時やエンジンがスタートしなかった時に電圧が90%以下になった時は再度充電を行ってください。
7. エンジンがスタートしてジャンプを終了するときは EC8 クランプの黒クランプ、赤クランプの順に取り外しを行ってください。

簡単なスタート手順

詳細は「～スタートさせる方法」を必ず確認してください。

⊕ プラス ⊖ マイナス



1. 本体の EC8 クランプポートに EC8 クランプを差し込んでください。



2. EC8 クランプを車両のバッテリーに接続します。



3. エンジンをスタートさせます。



4. 車両のバッテリーから EC8 クランプを外します。

自動車用鉛バッテリーの充電方法

※この製品は 6V と 12V の鉛バッテリーの充電のみ対応しています。他のバッテリーへの充電は絶対に行わないでください。
※USB Type-Cの入力規格は「5V2A、QC30W、PD100W(最大)」となります。他の規格では充電できませんのでご注意ください。また充電器の出力の大きさによって充電速度は変わりますのでご注意ください。

1. 本体の EC8 クランプポートに EC8 クランプを差し込んでください。
2. USB Type-C 入力ポートまたは DC 入力ポートに充電器のケーブルを差し込んで電氣を入力してください。
3. EC8 クランプの赤クランプを車両のバッテリーターミナル (プラス) に接続した後、黒クランプを車両のバッテリーターミナル (マイナス) に接続してください。
4. 接続するとピープ音が鳴りディスプレイに「6V、12V バッテリーインジケーター」の表示と電源電圧表示部に現在の電圧 (V) が表示されながら充電を行います。
5. バッテリーの充電が終わるとディスプレイに「FUL」と表示されます。
6. 充電が終わったら EC8 クランプの黒クランプ、赤クランプの順に取り外しを行い充電器のケーブルを抜いてください。

ご注意ください

○EC8 クランプを本体に差し込む時は奥まで確実に差し込んでいる事を必ず確認してください。確認を怠るとスタートに影響が出たり本体が壊れ最悪車両も破損させる事があります。
○ジャンプでエンジンをスタートさせる間隔は最低でも 30 秒以上開けてください。間隔を開けないで行うと本体が破損する可能性があります。
○エンジンをスタートさせる時は本体がエンジンの振動で滑らない様に平らな場所へ置いてください。
○本体を叩いたり、投げたり、踏みつけたり等、強い衝撃を与えないでください。
○この製品は 6V と 12V の鉛バッテリーの充電のみ対応しています。他種類、他電圧のバッテリーへの充電は絶対に行はないでください。他の製品へ充電を行うと最悪の時は爆発し火災が起こり重大な障害または死亡する可能性があります。

トラブルシューティング

ディスプレイ表示	警告の内容	解決方法
SCが表示され警告灯が表示され音が鳴る	ショート	EC8クリップの確認を行ってください
DCRが表示され警告灯が表示され音が鳴る	EC8 クランプのプラス、マイナス 逆接	EC8クリップを車両のバッテリーから取り外してください
HTが表示され警告灯が表示され音が鳴る	本体の過熱	使用を中止し、本体の温度が下がるまで待ってください